

2018年度年間スケジュール

高松市歴史資料館

原始時代から現代までの高松の歴史を時代順に紹介しています。いろいろな展示物、源平合戦のファンビュー、高松城のVRなど、見どころいっぱい！高松の歴史を学ぶなら、ここが一番！

菊池寛記念館

高松が生んだ文壇の大御所・菊池寛の生涯と功績を展示・紹介しています。生前の部屋再現、彼が創設した「芥川賞・直木賞」・「菊池寛賞」のコーナーなど、ファン必見です！

石の民俗資料館

古くから庵治石の産地として有名な牟礼町・庵治町。石工用具・ジオラマを通して、先人たちの優れた知恵・工夫を展示・紹介しています。庵治石を使ったグッズも充実！

香南歴史民俗郷土館

戦国乱世の古城・由佐城跡に建てられた香南町の歴史・民俗を学べる資料館。年間を通して、講演会・講座・茶会などのイベントが盛りだくさん！入館は無料です！

讃岐国分寺跡資料館

国の特別史跡・讃岐国分寺跡に隣接する資料館です。発掘調査で見つかった瓦・土器、当時の様子を再現したミニチュアなど、いにしへの文化に思いを馳せてはいかがでしょうか？

高松市埋蔵文化財センター

高松市役所に隣接した埋蔵文化財の調査・研究施設です。高松城跡・屋嶋城・石清尾山古墳群などで知りたいことがあればこちらへどうぞ！屋外にはほっと一息つける公園もあります！

| | | | | | | | | | | | | | |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|
| 2018 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 2019 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|

4月21日～6月24日
収蔵品展「LOCAL STUDIES」
郷土を愛した人が残したものを

郷土香川を愛した人々が残した書籍・写真・玩具・民芸品などを展示・紹介します。

7月14日～9月2日
企画展「香川の『光』を『観』る」(仮)

全国に誇れる香川の歴史・文化のトピックをものしり辞典風に取り上げます。

9月22日～11月11日
企画展「石清尾山古墳群 稲荷山支群の調査成果展」(仮)

石清尾山古墳群の稲荷山支群や讃岐の古墳時代前期の古墳を中心に展示・紹介します。

「古文書講座」は8月～3月(12月は休講)の毎月第三木曜日に開催。7月中旬頃に受講生の募集を開始予定。

江戸～明治時代の錦絵・刷物を中心に、イメージの変遷について考えていきます。

2月2日～3月24日
収蔵品展「イメージの形成と拡散」イメージとしての錦絵・刷物」(仮)

今春から常設展示室を展示替えしました！

5月6日
ミニコレクション展「直木賞を受賞した女性たち」昭和、平成を振り返る

5月8日～6月10日
ミニコレクション展「芥川賞を受賞した男たち」(仮)

7月1日～(予定)
香川菊池寛賞作品募集開始

第二の菊池寛を目指して、作品を書いてみませんか？

菊池寛の他にも香川ゆかりの作家たちの資料・書籍なども見ることが出来ます。

11月20日～12月26日
第27回文学展「生誕百三十年・没後七十年記念 菊池寛をふりかえる」(仮)

初公開を含む数多くの貴重な資料を展示すると共に、交友関係やエピソードを紹介し、菊池寛の実像に迫ります。講演会や朗読会など、イベントも開催！

1月下旬～
19コレクション展
2月下旬
香川菊池寛賞贈呈式
3月上旬～(予定)
菊池寛アニバーサリー

4月6日～4月15日
共催展「萌展」

4月28日～6月10日
企画展「朝倉彫刻欄間展」

6月15日～6月24日
共催展「水無月展」

6月29日～7月8日
共催展「文月展」

7月28日～9月9日
企画展「第32回思可牟展」(仮)

9月14日～9月23日
共催展「長月展」

10月6日～11月11日
企画展「石の里のアーティストたち テーマ庵治石・POLY17」石匠の里公園企画展「石彫作品展」(仮) 企画展示室

11月16日～11月25日
共催展「染色すなご染め」(仮)

11月30日～12月9日
共催展「師走展 前期」
12月14日～12月23日
共催展「師走展 後期」

1月12日～2月17日
企画展「さぬきアートプロジェクト 嵯峨八星展」

3月2日～3月24日
巡回展「戦国時代の高松」西の香西と東の十河

4月8日
企画展「明治生まれの画人」三井飯山の水墨画展

4月14日～5月20日
共催展「城山まつり」

5月25日～5月27日
共催展「香南さつき展」

6月2日～7月16日
企画展「わが家のお宝展」

7月21日～8月26日
企画展「開館20周年記念まちの文化財」(仮)

9月1日～9月24日
企画展「高松空港の昔と今」(仮)

9月22日～10月28日
古本まつり

9月29日～9月30日
共催展「土遊会陶芸展」

10月8日～10月14日
共催展「香南文化交流展」

10月20日～12月2日
企画展「現代刀展」

12月8日～1月14日
巡回展「戦国時代の高松」西の香西と東の十河

1月18日～2月6日
企画展「篆刻展」

2月17日～3月17日
企画展「郷土の文化拓本展」

現代に伝わる刀の美しさを紹介します。

4月19日～9月7日
巡回展「戦国時代の高松」西の香西と東の十河

5月22日～7月8日
讃岐国府跡を巡る9

7月10日～9月24日
北陸道の国分寺跡

映像資料室では讃岐国分寺跡のアニメーションビデオを見ることが出来ます。

高松市埋蔵文化財センターの巡回展です。

10月10日～11月25日
巡回展「戦国時代の高松」西の香西と東の十河

12月4日～1月27日
開館25年記念展 讃岐国分寺跡の現在 (仮)

1月29日～3月24日
万葉の花

万葉集に詠まれている植物を中心に展示・紹介します。

夏休みには高松城跡や屋嶋城に行く子ども講座を多数開催。勾玉作りもやっています！

昨年度に歴史資料館で開催した「戦国時代の高松」の考古遺物を展示・紹介します。

センターが昨年度に高松市内で発掘・調査した遺跡を展示・紹介します！

展示室は無料。職員が考古遺物実測や図面作成などを行っている各部屋(教室)を廊下から見学できるオープンな施設です。

公園では、江戸時代に高松城下の水がめであった亀井戸跡を見ることが出来ます！

センターの建物は、かつては菊池寛や向田邦子が通った歴史のある小学校です。館内も見の価値アリ！



高松市埋蔵文化財センター
讃岐国分寺跡資料館
香南歴史民俗郷土館
高松市石の民俗資料館
高松市香南歴史民俗郷土館
高松市石の民俗資料館
高松市埋蔵文化財センター

インスタ映え × ミュージアム in 高松
思わず写真を撮りたくなるおすすめスポットをご紹介します！

Museum
InstaMuseum
Vol.11

高松市資料館だより
あなたと6館を結ぶ情報誌

★アクセスMAP

高松市歴史資料館
高松市昭和町1丁目2番20号 (サンクススタル高松4F)
Tel.087-861-4520
開館時間：9:00～17:00
休館日：月曜日
(休日の場合は翌平日)
年末年始 (12/29～1/3)
観覧料：一般 200円、大学生 150円、高校生以下・65歳以上 無料

高松市埋蔵文化財センター
高松市番町1丁目5番1号 (四番丁スクエア)
Tel.087-823-2714
開館時間：9:00～17:00
休館日：土・日曜日、祝日、年末年始 (12/29～1/3)
観覧料：無料

高松市石の民俗資料館
高松市牟礼町牟礼1810番地
Tel.087-845-8484
開館時間：9:00～17:00
休館日：月曜日 (休日の場合は翌平日)
年末年始 (12/29～1/3)
観覧料：一般 200円、大学生 150円、高校生以下・65歳以上 無料

高松市香南歴史民俗郷土館
高松市香南町由佐253番地1
Tel.087-879-0717
開館時間：9:00～17:00
休館日：月曜日 (休日の場合は翌平日)
年末年始 (12/29～1/3)
観覧料：無料

高松市讃岐国分寺跡資料館
高松市国分寺町国分2177番地1
Tel.087-874-8840
開館時間：9:00～16:30
休館日：月曜日 (休日の場合は翌平日)
年末年始 (12/29～1/3)
観覧料：一般 100円、大学生 100円、高校生以下・65歳以上 無料

高松市菊池寛記念館
高松市昭和町1丁目2番20号 (サンクススタル高松3F)
Tel.087-861-4502
開館時間：9:00～17:00
休館日：月曜日 (休日の場合は翌平日)
年末年始 (12/29～1/3)
観覧料：一般 200円、大学生 150円、高校生以下・65歳以上 無料

高松市歴史資料館

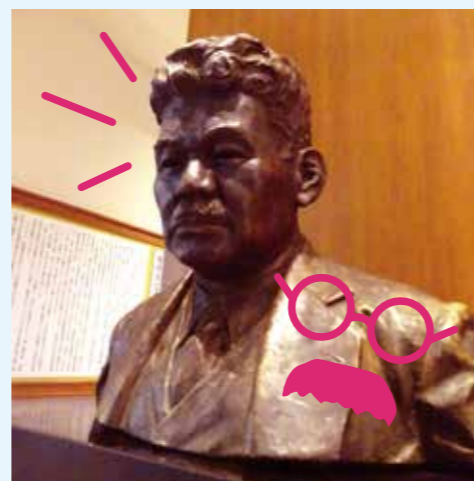


いいね!

高松市歴史資料館でめっちゃでかい船の模型見つけた！その昔、高松藩のお殿様が乗ってたとか。模型なのに大きさは6mもあって、何気に葵の御紋まである！高松藩は狸親…いや、徳川家康の孫で、しかも水戸黄門のお兄ちゃんの家系って超名門！こんなにでかかったら、1人くらい乗っちゃっても…www←小声

#高松市歴史資料館 #サンクリスタル高松 #飛龍丸 #高松松平家 #将軍家の親戚 #本物は30m以上 #オールは52本 #よく見たら葵の御紋 #高松藩の印 #黒丸に目がいく

菊池寛記念館



いいね!

中央公園に立つ菊池寛の銅像。なんと、それと同じ型の胸像が菊池寛記念館にあるよ！高々と立つ公園の寛先生は、大御所感があって遠い存在に感じるけれど、記念館では間近に見られて親近感が♡制作は郷土の彫刻家・新田藤太郎で、トレードマークの眼鏡と煙草が無いのは、いたずらされるのを避けるためなんだって！

#菊池寛記念館 #菊池寛 #中央公園 #文壇の大御所 #ブラりきくちかん #生誕130年 #胸像 #市民の誇り #ちょっと男前 #文豪とアルケミスト #たまに移動する

石の民俗資料館



いいね!

石の民俗資料館に併設している石匠の里公園の芝生広場で面白いオブジェ発見！過去に彫刻コンクールで入賞した作品がズラリ！石彫作品の他に日本各地で採れる石材の見本もたくさん！庵治石と違いを比べるのも面白いかもね♪景色もいので、資料館で庵治石について学んだ後、公園でちょっと休憩ダー！

#石の民俗資料館 #石匠の里公園 #庵治石 #BLOWING WIND #江藤薫 作 #旅人の碑 #小林陸一郎 作 #黙示の夏 #山本明良 作 #時空・21 #楊英風 作

香南歴史民俗郷土館



いいね!

両手を広げるほど大きいサイズの獅子頭。実は女の子って知ってた？香川県で最も大きい夫婦獅子の雌獅子。横幅160cm×高さ90cm×奥行100cm。頭だけで重さはなんと50kg！この獅子を動かすには、頭に6人、全体で大人25人が必要なんだって！郷土館でその大きさを実感してみて！

#香南歴史民俗郷土館 #城跡 #獅子頭 #県指定有形民俗文化財 #こう見えて女の子 #ロビーでお出迎え #ちょっとかわいい #大人25人の大仕事 #人間くらい大きさ #重さ50kg

讃岐国分寺跡資料館

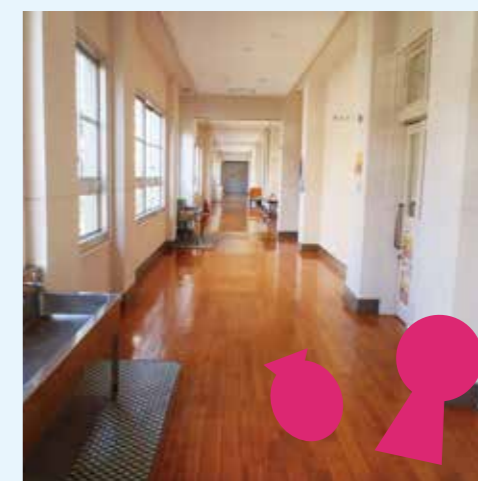


いいね!

復元された瓦は触っても大丈夫コーナー。持ち上げると1枚なのに重い…古代人って力持ち〜。しかも瓦の先端をよく見ると細かい文様が!? 中心部分は唐草文と呼ばれる文様で、奈良時代の東大寺で使われていたデザインとソックリなんだって。古代讃岐人は当時の都の流行にすぐ敏感だったんだね！

#讃岐国分寺跡資料館 #国分寺 #瓦 #唐草文 #奈良時代 #古代 #触ってもOK #昔の流行り #模様がきれい #ちょっと重い

高松市埋蔵文化財センター



いいね!

街中の閉校した小学校にある高松市埋蔵文化財センターを知ってる？市役所から歩いて1分。中に入ると、白い壁、こじんまりとしたかつての教室やランドセル置き場…。このノスタルジックな空間で考古学にふれられるなんて贅沢すぎる！大人の余暇に、鑄造体験(500円〜)もあるよ！

#高松市埋蔵文化財センター #四番丁スクエア #元々は小学校 #考古学 #土器 #鑄造体験 #古墳 #白い壁 #ノスタルジック #市役所のとなり #城